

毎日、安全で美味しい水をお届けします！

すいげん

NO.33

厚岸町水道広報

2023

夏

特集

令和5年度水道事業
予算と事業計画

● 市街地基幹管路整備計画について



厚岸終末処理場で社会科見学をする真龍小学校の児童たち。

進む老朽化 膨らむ費用 ～料金改定2年目、今年の水道事業～

令和5年度の水道事業会計予算は3月に開かれた町議会第1回定例会で可決されました。

収益的収支の予算額は収入が3億940万1千円で、前年度に比べ174万4千円の減、支出は2億6,920万7千円で、前年度に比べ581万6千円の増となり、予想される利益は2,313万8千円となっています。

予算の概要

◆企業会計のしくみ

水道事業は地方公営企業法が適用され、必要な経費は水道料金で賄う独立採算制が原則です。

予算は料金収入や営業経費などの経常活動に関する「収益的収支」と施設整備などの投下資本に関する「資本的収支」の2本立てとなっています。

水道事業予算とは上水道事業予算のことです。

【収益的収支】

収益的収支の見込みは、収入総額が3億940万1千円で、前年度に比べ174万4千円(0.6%)の減となっています。水需要が低調傾向にあることから、収入の柱である給水収益が、前年度に比べ142万6千円(0.5%)の微減を見込んでいます。

また、収益的支出の総額が2億6,920万7千円で、前年度に比べ581万6千円(2.2%)の増となっています。主に、原水及び浄水費、総係費や資産減耗費の増によるものです。

この結果、収支差額は4,019万4千円の黒字となる見込み(税抜の損益では、2,313万8千円の純利益)です(図1)。

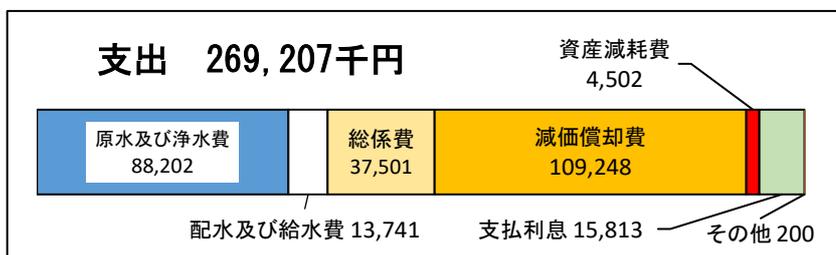
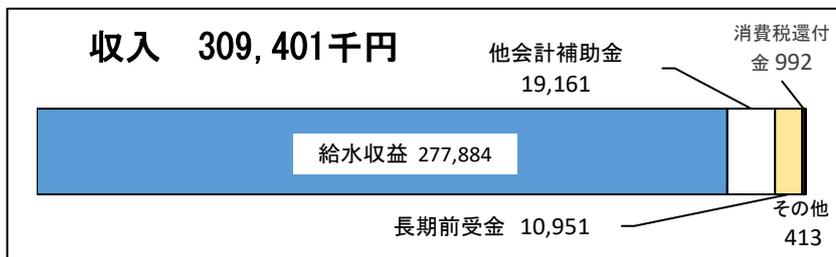
【資本的収支】

資本的収支は、収入総額が1億1,361万6千円で、前年度に比べ1,557万1千円(15.9%)の増となっています。主に、企業債が1,370万円(21.9%)増の7,640万円、国庫補助金が500万円の皆増、道補助金が8万円(2.6%)減の299万円、補償金が233万円(22.0%)減の824万

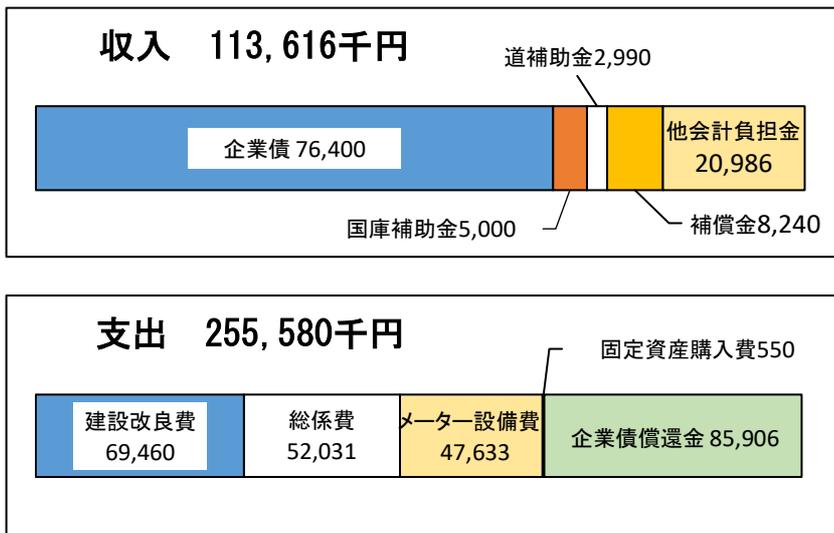
円、他会計負担金が71万9千円(3.3%)減の2,098万6千円となっています。

支出総額は2億5,558万円で、前年度に比べ755万9千円(3.0%)の増となっています。主に、建設改良費が13万円(0.2%)減の6,946万円、総係費が1,213万8千円(30.4%)増の5,203万1千円、メーター設備費が400万1千円(7.7%)減の4,763万3千円、固定資産購入費が111万2千円(66.9%)減の55万円となっています。

■図1 収益的収支
水道水を作り、家庭などにお届けするための経費と財源



■図2 資本的収支
水道施設を建設・改良するために必要な経費と財源



企業債償還金は66万4千円(0.8%)増の8,590万6千円です(図2)。

資本的収支の不足額1億4,196万4千円は、当年度分損益勘定留保資金1億279万9千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,542万5千円、減債積立金1,200万円、建設改良積立金1,174万円で補填することとしています。

業務の予定量

業務の予定量は、前年度水量実績を基に、令和5年度の水需要の見通しを立てたものです。給水戸数は前年度に比べ11戸(0.2%)減の5,184戸で、年間

総配水量は1万4,702立方メートル(1.3%)減の115万7,973立方メートルで、一日平均給水量は40立方メートル(1.2%)減の3,173立方メートルの見込みです(表1)

■表1 業務の予定量

| 区分 | 単位 | 5年度 | 4年度 | 増減 | 率(%) |
|---------|----------------|-----------|-----------|---------|------|
| 給水戸数 | 戸 | 5,184 | 5,195 | ▲11 | ▲0.2 |
| 年間総配水量 | m ³ | 1,157,973 | 1,172,675 | ▲14,702 | ▲1.3 |
| 一日平均給水量 | m ³ | 3,173 | 3,213 | ▲40 | ▲1.2 |

令和5年度の主な事業

●配水管布設替等事業

6,196万円(▲1,749万円)

住の江町通りや筑紫恋地区の配水管布設替工事、尾幌地区の配水管整備工事などを予定しています。

●設備整備事業

2,750万円(2,750万円)

厚岸浄水場の天日乾燥床整備工事、薬品注入設備整備工事を予定しています。

●上水道地区地下水源調査業務等

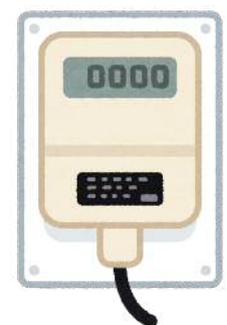
2,555万円(375万8千円)

地下水源の水質及び水量調査を予定しています。

●メーター設備事業

4,763万3千円(▲400万1千円)

水道メーター(量水器)の新設や有効期間が満了するメーターの交換を予定しています。新設、交換あわせて536台(▲45台)



※()内は前年度当初比増減額で、▲は減。

2023年 夏号 (通巻 69 号)
令和 5 年 8 月 1 日発行

■発行/厚岸町
■編集/水道課
〒088-1192
厚岸町真栄 3 丁目 1 番地
TEL 0153-52-3131
FAX 0153-52-4284
E-mail/
suidou@akkeshi-town.jp



●老朽化による水道管漏水状況

昭和 57 年に布設した口径 100mm の水道管で 41 年経過し、老朽化により漏水発生。(令和 5 年 6 月撮影港町)

町内の水道管は、冬期間に凍結の影響を受けないよう地中約 1.2~1.5m の深さに埋設しています。

編集後記

▼ 4 月に出納室から異動となり、水道課業務係に配属になりました松本です。「出納」と「水道」で言葉の響きは似ていますが仕事の内容は全く異なることが多く、慣れない日々が続いております。一日でも早く水道事業に関する知識を身につけ、町民の皆様の生活を支えられるよう一生懸命取り組んでいきますので、よろしく願います。
(松本)

市街地基礎幹管路整備計画について

町内の水道管は総延長約 160km におよび、全体の 5 割にあたる約 83km が耐用年数の 40 年を経過し、老朽化による漏水発生が左側写真のとおり顕著な状況です。

このことから、計画的に水道管の更新整備を進める必要があります。これから進める水道管の更新は、基幹管路と位置づけている水道管で、主に公共施設(学校・病院など)付近の道路沿いに埋設布設している水道管の更新を計画しています。

工事の進め方は、漏水発生が著しい区間や町道改修計画がある区間について、令和 4 年度に行なった下図の区間における基本設計を基に、令和 6 年度から順次工事を進める計画です。

工事期間中、更新工事区間の各家庭や事業者様には、ご迷惑が生じる場面が多々あると思われませんが、ご協力をお願いします。

【市街地基礎幹管路整備計画図】



この広報誌は、町のホームページでもご覧いただけます。